

大宮北小・コミスクプラン

さいたま市立大宮北小学校 2023.3 ver.1.0.0

さいたま市教育ビジョン

《本市の教育が目指す人間像》

世界と向き合い 未来の創り手として
輝き続ける人

《基本理念》

人生100年時代を豊かに生きる
『未来を拓くさいたま教育』の推進

- 12年間の学びの連続性を活かした「真の学力」の育成
- グローバル社会で活躍できる豊かな人間性と健やかな体の育成
- 人生100年時代を輝き続ける力の育成
- スクール・コミュニティによる連携・協働の充実
- 「未来を拓くさいたま教育」推進のための基盤整備

学校教育目標

未来を拓き、
心豊かにたくましく
生きる力を育む

基本方針
よさを見つけ
よさをみとめ
よさをのばす

行動目標
① 元気にあいさつ
② さし笑顔で元気いっぱい
③ きれいな学校

さいたま市教育アクションプラン重点事項

「未来を拓くさいたま教育」を推進する

「PLAN THE NEXT

3つのGで日本一の教育都市へ」

「Grit」やり抜く力で「真の学力」を育成すること

「Global」 「国際社会で活躍できる力」を育成すること

「Growth」一人ひとりの成長を支え、「生涯学び続ける力」を育成すること

学校経営方針

- よさを見つけ、認め、伸ばすことで、児童一人ひとりが達成感を味わえる教育活動を展開する。
- 教師の指導力の向上を図り、「アクティブ・ラーニング」の視点で、学び方が身につく授業実践に取り組む。
- 道徳教育・教育相談・特別支援教育等の取組から日常の指導と人間関係づくりに努め、心豊かな児童の育成を図る。
- 安心・安全で美しく整えられた教育環境づくりと、セーフコミュニティの取組を通じた「自助・共助」の意識の育成を図る。
- コミュニティ・スクールの取組を通じて、学校・家庭・地域の連携・協働を深め、「オール大宮北小」の具現化を図る。

目指す児童像

学校経営方針としての目標

- 進んで学ぶ子 思いやりのある子 明るく元気な子

学校運営協議会の熟議からの目標

- 学校・地域・家庭での活動を楽しみ、感謝のできる子
- それぞれの立場や多様性を互いに認め合える子
- 地域の一員として、げんきにあいさつのできる子



学校の役割

- ◇開かれた学校として、様々な人材や地域の特性を活かす教育活動を行う。
- ◇自分の意見を言う力と、相手の意見を理解しようとする心を育てる指導に取り組む。
- ◇学校・家庭・地域が効果的に連携できるよう情報発信を行う。

家庭の役割

- ◇子どもを認め、寄り添い、安心できる場所となるようにする。
- ◇それぞれの時期の子育てを楽しみながら、負担感の少ない持続的な活動に取り組む。
- ◇コミュニティの一員として、積極的に地域と交流する。

地域の役割

- ◇様々な人と出会えるとともに、地域にとってもやがいの感じられる、つながりの場をつくる。
- ◇地域のコミュニティを深め、子どもの安全を見守る。
- ◇SSNの活動を通じて、積極的に教育活動に関わる。

連携・協働を目指して

児童の健全育成、保護者・地域活動の充実、働き方改革などの課題に

- 学習補助ボランティアの活用や、外部組織との繋がりを活かした教育活動を展開することで、教職員の忙しさが改善できないか。
- 児童の安全のため、新規の防犯ボランティア募集が必要ではないか。
- 子供会が廃止され、地域の集まりがなくなっていく現状がある。
- 「子どもたちのために」という思いだけでなく、家庭も地域も「みんなで楽しむ」という意識での活動の方が、負担感なく行えるのではないか。
- あいさつができる子の育成のために、大人がよい手本になるとよい。